**久留米大学におけるオーサーシップ・ポリシー**

本学は、研究活動に関わるすべての者が「久留米大学における学術研究活動に係る行動規範」を遵守し、公正な研究の責任ある遂行及び研究活動における　　不正防止に努めることとしている。

　研究者等の研究倫理に係る意識を更に高め、適切なオーサーシップを学内に喚起するために全学的に共通するポリシーを示す。

　論文等の著者は、次の条件を満たし、当該論文等全般に亘って責任を共有することとする。

１　研究の構想・デザインや、データの取得・分析・解釈のいずれかに実質的に寄与していること。

２　論文等の草稿執筆や重要な専門的内容について重要な校閲を行っている　こと。

３　出版原稿の最終版の内容を理解し、承認していること。

４　論文等の正確性や真正性について疑義が指摘された際、研究のあらゆる　側面について説明責任があることに同意していること。

以上の４つのすべての条件を満たすことがオーサーシップの条件であり、　逆に、以上の条件を満たす者については著者として記載されなければならない。

条件のうち一部を満たしていない研究貢献者は、「謝辞」に記載する。